

# WITH YOU

[ウイズ ユー……あなたといっしょに]～男女共同参画社会を考える情報誌～

～種差海岸に咲く花々～

- 2～4 ……
  - ・「特集」座談会
  - 子育てと男女共同参画
- 5 ……
  - ・イキイキ人間
  - おとこの子育て
  - 旬！八戸市では、いま
- 6 ……
  - ・団体紹介
  - まちづくり塾通信
- 7 ……
  - ・寄稿文（対馬ルリ子さん）
- 8 ……
  - ・やさしい
  - 男女共同参画のおはなし

**No.13**  
**2004.秋**

**[リニューアル版]**

●情報誌 With youが 広報はちのへから独立。男女共同参画に関する情報や、家庭・地域・職場での身近な問題や情報を市民の目線で発信します。男女共同参画は、老若男女を問わず、全ての人にかかわることです。どうぞご覧ください。



工藤 子育てと男女共同参画と題し、各界でご活躍の三人にお集まりいただきました。自己紹介を含め、ご自分と子育てや教育についてお聞かせください。

内海 大学で教育学を教えています。短期大学でも幼児教育の専門的なことを教えています。子育ては夢や希望、成長にかかわることです。僕は生きた人間が好きですから、そういう意味ではとても楽しい毎日です。

椀沢 保育園の園長をしています。子どもたちを毎日みていて、大きな可能性を持っていると感じます。その可能性を大人がうまく引き出し、発揮させてあげたりしたいと思っております。私は子どもを二人育てましたが、わが子はうまくいかなかったというのが実感です。

稲垣 現在子育て真っ最中です。自営業で自由な時間が取れるのでPTAや地域活動にも参加しています。



内海 隆氏  
八戸大学学長補佐  
八戸短期大学学長補佐  
前八戸市男女共同参画審議会会長

# 子育てと男女共同参画

特集 座談会

出席者

八戸大学学長補佐

中居林保育園園長

青森毎日新聞社専務

司会 企画集団 With you 代表 工藤恵美子

内海 隆氏

椀沢 幸苗氏

稲垣 穰一氏



椀沢幸苗氏  
中居林保育園園長  
社会福祉法人日本保育協会青森県支部女性部長  
青森県子ども地域活動推進委員

は大丈夫、すばらしい人間なのよ」というメッセージを常に保育の中で送っています。

稲垣 受け身の子どもが多いのかなと思います。コンピュータやテレビゲームなど、スイッチを入れて発せられる映像や音声などの刺激に対して反応するのが「遊び」になってしまっている。つまり相手が与えてくれるのを常に待っている状態です。

我々の子どもころは、ただ外に出て行っても何かの遊びを作り出しました。また遊びの中には上下関係もありました。遊びの内容からくるのもかもしれません。今の子どもたちは上下関係が嫌だという傾向があるような気がします。

内海 それは我慢したり辛抱したりせずに育ってきたからでしょう。忍耐や努力は持って生まれた能力ではないから育てなければいけないのです。

これに対して、人を愛するとか、

息子は小学6年生と中学3年生ですが、私にとっては非常に難しい年齢で、付き合い方をいろいろ思案しています。

親にとって手のかからない子、親の思い通りになる子が、『いい子』だと思われがちですが、一人ひとりすばらしい才能や個性があり、それを伸ばせるような育て方をしていきたいと最近思っています。

椀沢 問題は子どもだけにあるのではなくて親にもその原因があると思います。不安に思いながら生活している親の子どもは自分に自信がないのです。不安な状態だと、仲間とのかかわりもうまくいけなくなりますが、親が自分の人生をきちんと認めていないので、子どもたちも自分を認めるのに時間がかかるのです。子どもがどうしようよりも、親が変わると子ども変わるのです。

工藤 最近、ニュースなどで子どもたちが起こした事件などがある。取り上げられていますが、子どもたちを見ていて、感じることはありませんか。

内海 親が、生きている価値観を見出せていないというのは、不幸なことですよ。

受け身で自信を持ってない子どもたち



動物を哀れむとか慈しむということ  
は持って生まれた能力です。その辺  
のバランスがうまくいっていないの  
だと思っています。

## 大切なコミュニケーション

権沢 人とかかわりをととてもおっ  
くうがる傾向がありますね。嫌な思  
いをするかもしれないから、最初か  
らかかわらないのです。これは親子  
でコミュニケーションをとる機会が  
少なくなっているからではないでし



ようか。我慢したり親とぶつかった  
りという経験が少なくて、集団に入  
った時に苦手意識が出るのかなと思  
います。

内海 豊かな社会でリスクが少ない  
ので、大人も我慢や努力をしなくな  
ってきています。日本ほど子育てを  
含めてリスクを負わない国、感じて  
いない国はないですよ。

精神発達の面でいうと、人間の心  
はイドと自我と超自我という三つが  
らなるという説があります。自我が  
成長し、最終的にはアイデンティ  
ティに結びついていきます。イドとい  
うのは、楽をしたいとか悪いことを  
しようという本能です。超自我とい  
うのは、良心、あるいは向上心で、  
今の子どもはこれが欠けているので  
す。超自我はもって生まれたもので  
はなく、親が育てていく中で培われ  
ていくものです。親は声がけも含め  
子どもと積極的にコミュニケーション  
をとることが大切です。

## 親の役割

内海 善悪を教えるためには、父性  
が必要です。父性といっても父親だ  
けに限らず、母親が発揮してもいい  
のですが、禁止命令のような子ども  
が従わなければならないものを発す



稲垣穰一氏  
(株)青森毎日新聞社代表取締役専務  
前八戸市男女共同参画審議会委員  
八戸商工会議所青年部まちづくり  
委員会委員

る人の存在が非常に大事なのです。

権沢 子どもに良い親と思われたい、  
言われたらいいという親が多いので  
す。ダメなものはダメと言えないので  
す。理由がわからなくてもやってはいけ  
ないことはいけません。それが間違っ  
ていたら、「私が責任をとります」と  
いう心構えが欠けていると思います。

稲垣 親の過保護が自分自身を守れ  
ない子どもにしてしまっているのか  
もしれませんね。

内海 小さいときに壁にぶつかって  
も自分で乗り越えたことがない子ど  
もは、結局何もできません。これに  
対して、そういうことを経験したこ  
とがある子どもは、壁の壊し方や壁  
を低くすることを覚えているのです。  
また、子どもが壁にぶつかったとき、  
父親は何をするべきかというところ、  
その壁を低くしてやることです。そし  
て、母親は、背中をちょっと押して  
あげればよい。それなのに、こっち

側にいて、おいでおいでと呼ぶだけ  
だと、子ども自身の力だけでその壁  
を乗り越えなければいけないので、  
とても無理です。このような壁は、  
人生の途中にはいくつもあっても  
すよ。

権沢 大人がよくいう壁です。でも  
子どもにとっては、その辺の石ころ  
をちよつとよけることだったり、つ  
まずいてひざをおさえることだっ  
たり、お友達におもちゃをとられて我  
慢することだったり、そういうこと  
が小さいけれど、壁なのです。その  
ようなことをたくさん経験していく  
ことで、だんだん大きな壁に立ち向  
かうことができるようになると思っ  
たのです。

この小さな「壁」を克服すること  
は、大したことではないと思いがち  
ですが、その小さな積み重ねが一番  
大事なのです。

マニュアルどおりにいかない子育て

工藤 親の教育が大事な時期に来て  
いるのでしょうか。

内海 家庭教育を含めて、こんなに  
講座が充実している国はないと思  
います。

(次頁へ続く)

椋沢 そうですね。保育園や幼稚園、テレビでも親のための講座や教育番組がたくさんあります。

稲垣 アメリカに研修に行ったとき

働いているお父さんやお母さんが夜のコミュニケーションスクールの講義を真剣に聞いているのを見ました。本当に自分が勉強したい、自分を磨いてやり直したいという気持ちで参加しているの、会場の空気が違うのです。日本にもこういう人もいますが日本の生涯学習というのは、一般的に受け身で、大きな差を感じました。

工藤 親の学ぶ姿勢、取り組み方に問題がありそうですね。

椋沢 確かにすべてのお母さんではないですが、やってもらうのがあたり前という感覚がいつもどこかにある人もいますし、しつこくまで学校に押し付けている人もいます。

家庭の中で根本ができていない上に、子育ての基本もおろそかでは、子どもは応用が利かない状態で育っていきます。人に頼るといつか、与えられたものだけをそつなくこなしていれば、人生何とかやっていけるのではないかと、甘い考えが培われていくのではないのでしょうか。

妻と夫のおもいやり

工藤 稲垣さんはどういうふうにご育てにかかわってこられたのですか。

稲垣 サラリーマンだったときは、帰宅が夜遅くてかわれませんでした。でも、八戸に戻って、今の仕事についてからは、親が関係するものには極力顔を出していません。子どもだけでなく、自分自身のためにもなりました。一生懸命やっている姿を子どもに見て欲しいということもあります。

幼稚園、小学校、中学校などにはおやじの会というのは、昔はなかったと思います。そういうのがあちこちででき始めたというのは、父親が何かかわらなければいけないという環境になってきているからだと思っています。

内海 母親が虐待したり、子どもと言い争ったりするときは、大人のリズムが狂っているのです。だから父親が母親に対し、声がけすることが必要です。それはどういう内容でも構いません。「大変だね」でもいいし、「どこかに食べにいこう」でも、なんでもいいのです。そういうことで母親がリズムを取り戻し、安定します。

それで子どもとリズムが合うようになるのです。同じように父親のリズムが狂うときもあります。

椋沢 私は共稼ぎですけど、帰宅しやすく食事の支度をしなくちゃいけないときに、夫に手伝ってほしいと思つのですが、そのときに、「やあ大変だったね、疲れたろう」と一言あるだけで、不思議とエネルギーがわいてきて、「大丈夫。ちょっと子どもを見ていて」と言つて食事の支度をする事ができるのです。「俺だって仕事してきてんだよ」と言われると、「私だってそうよ」と、一気に疲れが出てきたりします。

子育ては文化

工藤 最後に、未来を担う子どもたちをどういうふうにご育てしていければいいのか、男女共同参画の視点で提案やメッセージをお願いします。

椋沢 男性と女性お互いが認め合つてそれぞれの特性を理解するという形でいけば、家庭でも、社会の中でもそれなりに円滑にやっていけるのではないかと思います。そこがいつも男女共同参画というとすぐに同じと言つけれど、顔も形も違つて、同じにできるわけがないと思つのです。

稲垣 性別じゃなくて、親としてできることをそれぞれがやるのが大事だと思つています。母親がPTAに参加する家庭が多いようですが、わが家は全部私の仕事です。交通安全母の会にも私が行きます。それによつてうちの場合はうまくいっています。父親も母親も目標を持って生活し、それを子どもに示して、こういうことを目指して頑張っていると見せることが大切だと思います。

内海 子育ては文化ですよ。男女共同参画も文化です。文化度合いを反映します。おそらく心の豊かさが全部反映すると思つています。子どもの将来を勝手に決めつけて育てている親は、心が豊かじゃない親です。その子どもの将来は、子ども自身が決めるのであつて、親が決めるのではないということですよ。

工藤 すばらしいお話をありがとうございました。



工藤恵美子  
企画集団 With you 代表



## 自動車直つたときが一番嬉しい



自動車整備士のむらしずか野村静香さん

整備士になって3年目。自動車整備工場を営む父の姿を見て育ち、小さいころから自動車整備に興味がありました。高校卒業後、八戸工科大学自動車科で学び、迷わずこの仕事に就きました。女性がまだまだ珍しい職種で、就職試験のときには試験官に「大丈夫か」と心配されました。現場スタッフ12人中女性1人ですが、女性であることのハンディを感じず、周囲の人から特別扱いも受け

ないでとても良い雰囲気の仕事ができます。何より、自動車が直ったときの満足感と達成感は何にも代えがたい喜びです。

これからは、自動車整備士としての技能を一層高めながら、板金や塗装などの分野の知識を吸収していきたいと思っています。お客様の多様な要望にしっかりとこたえられるようになりたいと思っています。

上司からの一言

最初は、女性ということでは不安に思う部分もありましたが、ハキハキした態度や仕事ぶりをみてみると、そんな心配も無用でした。

女性ユーザーがますます増える車社会では、スタッフに女性が増えることで、お客様が話しやすい雰囲気になるのではないかと思います。技術面でも、お客様への対応の面でも、彼女に期待しています。



## 子育てを喜べる社会に

1人の女性が生涯に産む子どもの平均数（合計特殊出生率）が、2003年は1.29と過去最低を記録し、少子化が予想を上回るスピードで進行しています。

国は総合的な取り組みを推進するため、昨年「次世代育成支援対策推進法」を制定し、市町村において具体的な行動計画の策定を求めています。

昨年実施した「次世代育成支援に関するニーズ調査」によると、八戸市は子育てのしやすさについて「住環境がよい」

「急病時や休日等の医療体制が充実している」など高い評価もありましたが、「公園など遊び場が少ない」「保育、教育、医療等の経済的援助が少ない」など低い評価もありました。

市では庁内検討委員会を設置し、行動計画の原案策定、検討をしています。また、子どもの育成にかかわる団体・市民で組織される行動計画策定委員会を別に設置し、最終的には平成16年12月いっぱいをめどに行動計画を策定する予定です。

旬!

八戸市では、いま

## おとこの子育て

中屋敷信夫（会社員）

もともと子どもが苦手な中で、子育ては大変そうだと思っていました。実際にやってみると、本当に大変でした。安売りの紙おむつを買いに奔走した13年前は、店に並ぶのは母親ばかりで気恥かしい思いをしました。おむつ交換も最初はうまくいきませんでした。でも、妻がそれをたしなめたり、けなしたりしなかったのが、長続きできたのかなあと思います。

育児環境では、母親と父親が二人で子育てをすることが大切だと思います。男だから女だからにとらわれず、何でも挑戦し、互いに得意なもの、不得意なものを理解しあつて役割分担することです。分担することで気持ちに余裕が生まれ、子育てが楽しくなります。

難しい年ごろになってきた娘たちですが、悩みを打ち明けてくれたり、好きな音楽の話をしたりします。これも子育てにどっぴりかわかってきたおかげでしょうか。



## 団体紹介

はちのへ男女共同参画推進ネットワーク（代表 横川照子）

それぞれの活動を認めつつお互いの連携を図る

八戸市女性団体情報交換会に集まった女性たちが作ったネットワークです。団体や個人、それぞれの活動を認めつつお互いの連携を図り、自分らしく生きることできる豊かで住みよい男女共同参画社会を実現することが目的です。

会員同士の情報交換や研修会のほかに、市民の皆さんにも男女共同参画について考えていただけるような講演会やパネル展示なども行なってきました。昨年度は記録



映画「平塚らいてうの生涯」の上映会を行い、女性の権利・母子の健康を守る大切さなどを市民の皆さんと考えることができました。

国の施策としてスタートした男女共同参画は、硬いイメージに取られがちですが、自然体で男女が一緒になって物事を進めていけたらいいなと思います。私はガールスカウトの団委員長をしています。子どもたちが大人になったとき、性別に規制されることなく、夢を実現させてあげたいと思っております。

今年、フォーラム（八戸市の委託事業）、会員の研修会や情報交換会のほか、弘前市の女性団体との交流会も予定しています。

一人ひとり、また一つひとつの団体の力は弱いものですが、ネットワークを組むことで、何かができるはず。会員は随時募集しています。本当の意味で男女共同参画社会を実現するためにも、男性の方にもぜひ会員になっていただきたいと思っています。お気軽にご加入ください。

### 【概要】

平成13年3月設立

会員数 団体10個人15名

（平成16年8月現在）

## 6 団体紹介

### まちづくり塾通信



16年度はちのへ女性まちづくり塾開講式が、「まちの駅」2階にて8月26日行われました。

受講生総数25名は、開講式に引き続き、八戸市の男女共同参画への取り組みや条例などの講義を受け、午後は、受講生たちの自己紹介を含めたグループワークを行ないました。

受講生の小柴仁美さんは「広報や新聞などを見て前々から受講してみたいと思っていました。スケジュールを見ていろんな分野の講義があるのでびっくり。今まで疑問や関心があったことを知るにはとてもよい勉強になります。」と話してくれました。

受講生は今後、市の財政や市内施設見学会、議会傍聴、講演会など約10講座を受講します。

はちのへ女性まちづくり塾は、八戸市が男女共同参画推進事業の一環として、積極的に政策や方針決定に参画する女性の人材を育成するために実施しています。

ほっとひととき

「妻は今」

妻は今疲れてカルテ書くころか  
子供等寝入りて明日の米とぐ



画・短歌 / 藤田健次(版画家) 1939生まれ  
著書 「看護婦のオヤジがんばるが」有名。  
のちに映画化される

産婦人科医 医学博士  
対馬ルリ子

# 女性外来の 持つ意味



[プロフィール]

八戸生まれ 弘前大学医学部卒業  
女性のための生涯医療センターVIVI設立、初代所長  
ウィミンズ・ウェルネス銀座クリニック院長  
日本思春期学会理事  
女性医療ネットワーク 発起人  
性と健康を考える女性専門家の会運営委員  
日本女医会子育て支援小委員会委員  
専門は周産期学、生殖免疫学

[著書]

はじめてのオメデタ 大泉書店  
女性外来がよくわかる本 リヨン社  
はじめての女性外来 PHPエル新書 ほか多数

ウィミンズ・ウェルネス 銀座クリニック  
URL : <http://www.w-wellness.com/>

健康とは？「からだに病気がないことばかりではなく、体も心も、社会的な状態も、完全に良い状態であること」と、WHO（世界保健機構）には定義されています。最近では、それにスピリチュアル（精神的）な健康も加わりつつしているのを、知っていますか？ わたしは、現在、東京銀座で、『ウィミンズ・

同じ女性として「こんな医療機関があつたらいいなあ！」という気持ちを形にしようと、メンバーが集まったからです。

おかげさまで、全国から、もちろん郷里の八戸からも、たくさんの方々が検診や健康相談にいらしてくださいます。検診は、子宮がん検診だけではなく、筋腫や卵巣の腫れもいっしょにチェックしたほうが

に受診できるのです。また、これを機会に、生活習慣を見直して、親からひきついだ素因「自分の弱点を知り、『本当の病気にならないように』予防できます。もちろん、これは、女性に限ったことではありません。

でも、女性は、月経痛が重くなったり、月経前にイライラしたり、頭痛がひどくなったりと、若ければ月経や妊娠のことで、また歳をとれば更年期のうつや骨粗鬆症によって、つらい症状がでて自信をなくしがち。その上「がまんするしかない」と思っている女性のなんと多いこと！ わたしたちは、どの女性も自分のことをよく知り、弱点をカバーして、じょうずに健康を保っていつてほしい、仕事も家庭も自信をもって、無理せずがまんせず、しなやかに自分のものにしていつてほしい、そう願いながら、毎日、検診・相談・診療をしています。

女性外来は、女性の心身と社会性とスピリチャリティー（精神性）を支援する施設なのです。今後は、内科や心療内科、泌尿器科もメンバーに加わります。ぜひ一度おたずねください。

ウェルネス銀座クリニックという女性外来をやっていきます。私自身は産婦人科医なのですが、現在、うちのクリニックは、産婦人科医4名と、心理カウンセラー、乳腺外科医が協力し、女性の心身と社会とのかかわりを総合的に診て健康維持や病気の予防をすすめる、「総合女性診療」をしています。もちろん、全員女性です。なぜなら、

18歳ごろから、このような検診を受けるのがほぼ常識になっていきます。おばあさんの時代からの、おとなの女性の「たしなみ」ということでしょうか。

実は、検診を受けておくメリットは、『本当の病気になる前から』医師とじょうずにつきあえるようになることです。本当に困ったときに、手遅れにならず



# やさしい 男女共同参画 のおはなし

## 強い人も 泣くの？

ヨイ ドン！  
きょうこそ勝つぞ。いつもジュンちゃんに勝てない。だから、きのうも公園でおいちゃんに練習したんだ。

もうすぐ、ゴールだ！よし、このままいくぞ。そう思ったのに、ザザーッと転んじゃった。ジュンちゃんの背中がどんどんはなれていく。  
くやしー。ビリだった。くやしー。あんなにがんばったのに。なみだが出そうだった。

よしこ先生が、けがしたところを消毒してくれた。ウォー、イターイ。でも、泣かない。歯をくいしばっていたらよしこ先生が「がんばったね。ケンちゃん泣かないでよくがんばってるね」

「だって、男の子は泣いちゃいけないんだよ。」  
「そっなの？男の子は泣いちゃいけないの？」  
「うん、だって、強くなっちゃいけないんだよ。」  
「強い人も泣いたっていいんじゃないの？」

「えっ？」

「それに、強いつて、どんなこと？」

「力があって、けんか強いつて、シルバーレングヤミみたいな人のこと」

「シルバーレングヤミってさ、遠い宇宙からみんなのために、たったひとり地球にやってきたんだよ。小さな生き物たちにも優しいよね。強いつていうのは、心のことなんじゃないかな」  
「ふーん」

よしこ先生の言ってることってちょっと難しい。

保健室におかあさんがむかえに来てくれた。おかあさんの顔を見たらなみだが出てきた。  
おかあさんがぎゅっとだきしめてくれた。



### はちのへ男女共同参画都市宣言

あなたはあなたらしくていい  
わたしもわたしらしくていい  
お互いを思いやり  
お互いを認め合い  
お互いを高め合い  
男だから女だからにとらわれず  
自分らしく生きていきたい  
一人ひとりが生き生きと暮らせるまちを  
ともに築くため  
八戸市は  
ここに「男女共同参画都市」を宣言します  
平成13年10月31日  
八戸市

配偶者などからの暴力に悩んで  
いたら、こちらにご相談ください。

八戸市福祉事務所家庭(児童)婦人等相談室  
0178-43-2111(内線274)  
(9:00~16:00 土・日・祝日・年末年始を除く)

### 編集後記

多様性を認めて、お互いに思いやることのできる地球市民の入り口に男女共同参画があると思います。そのためヒントを発信していきたいという思いで作ったリニューアル号。多くの人に届いて欲しいです。

編集スタッフ 工藤恵美子 赤坂美千子 藤村幸子  
イラスト 沢田真理  
表紙写真 田端義彦  
印刷 (有)赤坂コピーライツジム

